

ステータス:	終了	開始日:	2010/11/02
優先度:	通常	期日:	2011/03/05
担当者:		進捗 %:	100%
カテゴリ:		予定工数:	0.00時間
対象バージョン:		作業時間の記録:	0.00時間

説明

状況(2011.03.05)

V5.88にて対処済み。

(原因)

バックグラウンドで処理が走っている場合などの環境下でMuseが初出現のフォントをロードする際その処理に時間が掛かるため、演奏がモタレてしまう場合がある。

(対処)

Museデータのロード直後に、そのデータに使用されているフォント使って1回ダミー描画し、演奏開始時点で初回のフォント読み込みを終えている状態とした。

概要(2010.11.02)

私が Musing したデータを Muse で再生すると、曲頭の数音が時間的に詰まって鳴る場合があります。パソコン起動後初回に起動した Muse で初回再生の場合には必ずそうなります。

実行環境として、

- rsync
- cp (cygwin のコピーコマンド)
- Windows のバックアップコマンド

にて、以下のデータを演奏させると、

```
*FONT "Times New Roman"  
_1d2d *TEXT "" dd
```

前半2つのドの音と後半2つのドの音との間でモタレが起こります。
すなわち、TEXTコマンドの位置で遅延が生じます

関連するチケット:

関連している Release # 144: Muse V5.87

終了

2011/02/05